

第33回関西学生対校女子駅伝競走大会

開催日: 2023年9月23日(土祝)

場所: 神戸しあわせの村

種目	距離	名前	学年	通過着順	区間着順	記録	備考
総合	30.0km	関西外国語大学		総合5位 (19チーム中)		1時間44分09秒	全日本大学女子駅伝 出場決定 (4年連続9回目)
1区	3.9km	矢吹 美宙	1年	12	12	13分39秒	1位 立命館大学(シード) 1.40.23 2位 大阪学院大学(シード) 1.40.38 3位 関西大学(シード) 1.41.29 4位 大阪芸術大学 1.43.24 5位 関西外国語大学 1.44.09 6位 京都光華女子大学 1.44.49
2区	3.3km	佐藤 桜子	3年	10	7	10分57秒	(立命館大学(シード)、大阪学院大学(シード)、 関西大学(シード)に加え、関西枠として3校(6位 までの計6大学がチーム全日本大学女子駅伝 の出場権を得た)
3区	6.5km	三輪 南菜子	3年	7	5	22分15秒	
4区	6.5km	武田 芽依	3年	6	8	22分53秒	
5区	3.3km	杉山 静香	3年	6	6	11分18秒	
6区	6.5km	山岸 みなみ	4年	5	5	23分07秒	

【山本コメント】

本大会は、関西学生のチャンピオンを決める優勝争いと、全日本大学女子駅伝への出場権をかけた勝負が例年熾烈を極める。今年は3大学(立命館大学、大阪学院大学)がシード権を得ており、全日本への関西枠「3」をかけて各大学が競い合った。本学は過去最高順位タイの5位でフィニッシュし、4年連続9回目の全日本大学女子駅伝への出場権を獲得することができた。

レースは、シード校である立命館大学と大阪学院大学が終盤まで接戦となり、立命館大学が昨年に引き続き優勝し、2位に大阪学院大学が入った。3位はもうひとつのシード校である関西大学が入賞。、4位以降は、関西枠「3」つのいすを争うレースとなり、本学は序盤で出遅れながらも、そのご徐々に盛り返し、最終的には過去最高順位タイの5位でフィニッシュした。苦しい展開ではあったが、チーム全員でフォローしあう、駅伝らしいレースでもあった。

今年は特に暑い日が大会直前まで続き、まだチーム状態がなかなか上がらず苦戦を予想していたが、全部員が大会当日はそれぞれの立場でベストを尽くし、その成果として幸運にも全日本への出場権を確保することができた。5週間後の全日本大学女子駅伝では、チーム態勢をさらに仕上げて臨めるように準備していきたい。